

令和2年度「障害学生支援専門テーマ別セミナー【発達障害学生の修学支援】」実施要項

1. テーマ

発達障害のある学生に対する修学ステージに応じた支援を考える

2. 目的

本セミナーでは、平成29年3月に文部科学省が取りまとめた「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ）」の中で、各大学が取り組むべき主要課題とされている事項のうち、(1)教育環境の整備、(2)初等中等教育段階から大学等（進学）、(3)大学等から就労への移行（就職）に関する内容を取り上げます。高等教育機関における発達障害学生への支援について、2016年度からは障害学生に対する合理的配慮が法律に基づいて求められるようになったものの、発達障害の状態像は多種多様であり、その状態像や支援ニーズは、その学生を取り巻く環境によって大きく異なることが想定されます。そのため、発達障害のある学生の修学支援にあたっては、一人ひとりの支援ニーズを把握し、それらに応じた支援内容をオーダーメイドしていくことが求められます。そのような多種多様な発達支援ニーズのある学生に対して支援者ができることを改めて考える機会とし、大学生活の修学ステージに応じた具体的な支援体制の構築、支援内容の向上に向けた検討を行うことを目的とします。

3. 主催

独立行政法人 日本学生支援機構、国立大学法人 筑波大学

4. 視聴登録対象者

障害学生支援に携わる大学等の管理者および教職員

5. 定員

1,000名

※定員を増員しました。

6. 配信方法

YouTubeにてオンデマンド配信

視聴するには事前に登録が必要となります。別添「視聴登録方法について」をご覧ください登録をお願いします。

※ 配信は予告なく終了することがあります。

※ 配付資料はJASSOホームページ上に掲載します。また、視聴登録者には追加資料を提供します。

※ 配信コンテンツは字幕を付与しております。

※ 視聴に関してのご要望があれば「8 問い合わせ先」までご連絡ください。

7. プログラム

(1) 主催者挨拶

(2) 話題提供

テーマ「発達障害のある学生に対する修学ステージに応じた支援を考える」

話題提供 1:「筑波大学における発達障害のある生徒への高大連携の取り組み」

講師:佐々木 銀河 氏(筑波大学 人間系准教授/DAC センター)

話題提供 2:「学生自身のエンパワメントを育むための取り組み」

講師:樫木 啓二 氏(早稲田大学 保健センター学生相談室 心理専門相談員)

話題提供 3:「発達障害学生に対する民間企業の取り組み～自己理解・職業訓練・就職活動～」

講師:藤 恭子 氏(株式会社 Kaien)

指定発言:「修学ステージ別にみた修学支援の現状と展望」

野呂 文行 氏(筑波大学 人間系教授/日本特殊教育学会理事長)

(3) 総括と今後の展望

佐々木 銀河 氏(筑波大学 人間系准教授/DAC センター)

8. 問い合わせ先

独立行政法人 日本学生支援機構

学生生活部 障害学生支援課 障害学生支援計画係

電話:03-5520-6173 FAX:03-5520-6051

E-Mail:tokubetsushien【@】jasso.go.jp

(メールを送信する場合は@の前後にある【】を外したメールアドレスに送信してください)